## 泉区でずっと元気にみんなで暮らしていくために

## 地域の皆様にお願いしたいこと

### -緒にのばそう!健康寿命

健康づくりは 仲間と一緒が効果的



できることで助け合い

「お互いさま」で安心を 広げましょう



ゆるやかな見守り

ご近所さんを ちょっと気にかけて





<ごみ出し>



## 「生活支援コーディネーター」へのご相談はこちら

「こんなのがあったらいいな」「やってみたい」「ちょっと気になる、困っている」などお気軽にご相談ください。



	相談機関	連絡先	住所
地域ケアプラザ	上飯田地域ケアプラザ	■ 802-8200 FAX 802-6800	上飯田町1338-1
	下和泉地域ケアプラザ	<b>Ⅲ</b> 802-9920 <b>№</b> 802-9927	和泉が丘1-26-1
	踊場地域ケアプラザ	<b>⊞</b> 801−2920	中田東1-4-6
	いずみ中央地域ケアプラザ	<b>Ⅲ</b> 805-1700 <b>№</b> 805-1798	和泉中央北5-14-1
	新橋地域ケアプラザ	<b>⊞</b> 813-3877	新橋町33-1
	いずみ野地域ケアプラザ	<b>Ⅲ</b> 800-0322 <b>№</b> 800-0324	和泉町6214-1
	岡津地域ケアプラザ	<b>Ⅲ</b> 800-0685 <b>℻</b> 800-0802	岡津町1228-3
泉区社会福祉協議会		■ 802-2150 AX 804-6042	和泉中央南5-4-13





~ 高齢者が安心して自分らしく暮らせるまちに!~

## ■泉区は高齢化が進んでいます



2025年には泉区では、75歳以上の高齢者の人口が 2015年に比べ約1.4倍になる見込みです。

出典:横浜市将来人口推計(基準時点:2015年)

### 【介護保険認定者数、認定割合の推移】 7,000-6,000 16 5,369人 5,000-15,18% 4,000-3,000-13 2,000-12 1,000-2012年3月末 2020年3月末

2020年には泉区では、2012年に比べ、要介護認定者数 が約2,400人増加、65歳以上の高齢者の中で、要介護 認定を受けている方の割合も増加しています。

━━ 出現率 認定者数

## ■高齢者の様々な悩み

■ 後期高齢者(75歳以上)

ヘルパーが買い物してくれて助かる けど、本当は自分で選びたいわ。 近くで買い物ができたらいいなぁ。

定年退職したけど毎日やることがな いなぁ…。趣味を活かしたいけど、 どこで何をしたらいいのかな?



食事会が楽しみなんだけど、会場ま で歩くのは辛いわ。バス停からも遠

## **生活支援コーディネーター」**\*が一緒に解決方法を考えます!

※生活支援コーディネーターは、区社会福祉協議会・地域ケアプラザに配置されています。

## ■「生活支援コーディネーター」が、悩みの解決のお手伝いをしています。



近くに移動スーパーが来て助かるわ。 自分の目で見て買えるのは楽しいし、 近所の人と毎週会えて嬉しいわ。



いろいろな分野で活躍した人たちと交流し、 自分の知らない分野の情報を聞いたり、 体験が出来て楽しいよ。





久しぶりに知り合いに会って おしゃべりが楽しめたの! 毎回参加するのが楽しみになったわ。



## こんな活動の立ち上げも お手伝いできます





ちょこっとボランティア

# 「生活支援コーディネーター」は支え合いの仕組みづくりのお手伝いをしています!

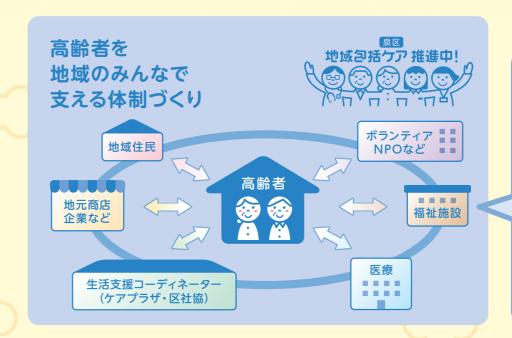
高齢者が住み慣れたまちで安心して自分らしく暮らし続けるためには、介護や医療等の専門サービスだけでなく住民同士の支え合いが必要です。生活支援コーディネーターは、皆様の声をもとに「生活支援」「交流・居場所」「見守り・つながり」が充実する地域づくりを目指して、住民同士の支え合いの仕組みづくりのお手伝いをしています。

- ●生活支援
  - … ちょっとした日常生活の手助けをすること
- 交流・居場所
- …人とのふれあいや生きがいを感じる場や機会があること
- 見守り・つながり
  - … 困っている人に気付き、必要なサービスや相談機関などにつながること

生活支援

住み慣れたまちで 安心して自分らしく 暮らし続けるための

見守り・ つながり 交流・ 居場所



うちの施設の

車を使って

ください!

# 泉サポートプロジェクト

社会福祉法人や施設等が地域 貢献の一環として地域のちょっ とした困りごとを支援する取 組。施設の空いている車両を利 用したサロンの送迎、介護予防 の講師、会場の貸出など、様々 な活動が広がっています。

## ■ 支え合いの仕組みづくりとは?

1 地域の困りごとの聞き取り

2 集めた情報をもとに地域のニーズを整理

3 地域の人との話し合い

4 仕組みづくりのために様々な団体との連携を働きかける











ドライバーさんは ±世±或の方が やってくれることに なりました!

